

日本道德教育方法学会支援事業

平成27年度道德冬季研究会 in KAWAGUCHI・第二次案内

冬季研修会 in KAWAGUCHI 実行委員会

冬季研究テーマ 「特別の教科 道德」の趣旨を生かした道德授業の在り方

いよいよ道德が「特別の教科 道德」として新たな趣旨を含めた取組が求められています。小学校では平成29年度までの2年間、中学校では平成30年度までの3年間の間に、学校で行う道德教育・道德科の授業の転換が求められています。今、私たちが議論し、準備しておくことはどのようなことなのでしょう。また、「特別の教科 道德」の授業には、どのような在り方が求められるのでしょうか。子どもたちにとって価値ある学びとなる道德授業の在り方を共に創ってまいりましょう。

【実施の概要】

- 1 日時 平成28年1月23日（土） 10:30～16:30
- 2 テーマ 「特別の教科 道德」の趣旨を生かした道德授業の在り方
- 3 場所 川口市並木公民館 埼玉県川口市並木2丁目8番2号
(京浜東北線 西川口駅から徒歩7分)
- 4 時程
 - ★ 受付 10:30～10:20
 - ★ 研究会 I 10:20～12:30
 - (1) 開会行事 学会長挨拶・庶務連絡 <10:20～10:30>
 - (2) 研究授業 <10:35～11:20>
 - 授業内容：「子どもが考え議論する道德の授業」
教材名「命の順番」（2時間扱い授業の2次を公開）
授業者：川口市立前川小学校 教諭 清水 貴芳 氏



(3) 研究協議

<11:20～12:30>

● 授業についての交流

- ①授業者から授業意図等の説明 ②質問や意見交流 ③まとめ

【コメンテーター】

日本道德教育方法学会理事 茨城大学大学院教育学研究科教授 小川 哲哉 氏

★昼 食

<12:30～13:30>

★研究会Ⅱ

(1) 実践発表

<13:30～14:25>

● 発表テーマ

「豊かな心を育て、よりよく
生きようとする生徒の育成
～言語活動を充実し、道徳的
な判断力、心情、実践意欲と
態度を育てる～」



川口市立榛松中学校

教諭 若林 尚子 氏

【コメンテーター】

日本道德教育方法学会研究委員長 國學院大學初等教育学科教授 田沼 茂紀 氏

★休 憩

<14:25～14:40>

(2) シンポジウム

<14:40～16:30>

●テーマ 「特別の教科 道徳」の趣旨を生かした道徳授業の在り方

- ①趣旨説明 ②シンポジストから ③質疑・応答

【シンポジスト】

日本道德教育方法学会会長 岡山大学大学院教育学研究科教授 渡邊 満 氏

日本道德教育方法学会副会長 上越教育大学副学長

林 泰成 氏

岡山大学 教授 渡邊 満 氏
これまで教え込み、心情主義、徳目主義
などと批判されることの多かったわが国
の学校における道徳教育について、価値観
の相対化など現代社会の変容に対応しう
る新たな道徳教育理論の構築に取り組ん
でいる。その際、J.Habermasの「コミュニ
ケーション的行為の理論」を基盤に置く
ことで、上記課題を克服しうる道徳教育理
論を探っている。

上越教育大学 副学長 林 康成 氏
規範意識を育む道徳教育に、自尊感情を
高めるカウンセリング的な手法を取り入
れられないかとの考えから、ケアする心を
育む道徳教育や人間としての在り方生き
方をどう教えるかなどについて研究して
いる。「道徳教育」から射程を広げ「心の
教育」の支援から道徳授業で仲間づくり・
クラスづくりを進めるモラルスキルトレ
ーニングプログラムなどの研究に取り組
んでいる。

5 研究会内容の特徴

今回の研修会では「特別の教科 道徳」の趣旨を生かした道徳の授業づくりの観点から3つの要素を踏まえた研究会を企画いたしました。

【ポイント1:授業～教師は授業で勝負する～】

「特別の教科 道徳」の趣旨を生かした道徳の授業を行います。川口市立前川小学校6年生の子どもたちと担任の先生による授業です。コメンテーターは、日本道徳教育方法学会理事 茨城大学大学院教育学研究科教授 小川 哲哉 氏。授業をとおして考え議論する道徳の授業づくりについて研究協議を深めていきたいと思いをします。

【ポイント2:実践発表～学校が一体となって進める道徳教育～】

「豊かな心を育て、よりよく生きようとする生徒の育成 ～言語活動を充実し、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる～」をテーマに川口市立榛松中学校では、平成24年・25年の研究委嘱を引き継ぐ形で、その後2年間にわたり、道徳の研究を続けてきました。当日は、「榛松中スタイル」の道徳を中心にテーマ型の授業や問題解決的な授業など学校



が一体となって進めてきた実践を発表いただきます。コメンテーターは、日本道徳教育方法学会研究委員長 國學院大學初等教育学科教授 田沼 茂紀 氏です。

【ポイント3:シンポジウム～今準備しておくことが明確に～】

「『特別の教科 道徳』の趣旨を生かした道徳授業の在り方」と題し、シンポジストからそれぞれのお考えをうかがい、フロアーの皆様とともに深めてまいりたいとおもいます。シンポジストは、日本道徳教育方法学会会長 岡山大学大学院教育学研究科教授 渡邊 満 氏と日本道徳教育方法学会副会長 上越教育大学副学長 林 泰成氏です。子どもたちにとって価値ある学びとなる道徳の授業はいかにあればよいのか。改訂の趣旨を踏まえたこれからの道徳に求められるものを、専門的な立場からご示唆いただきます。ご参会の皆様が熱い議論と学びを実感され、充実感・満足感を満喫されますことを願っています。多数のご参加をお待ちしております。

6 参加申し込み <http://form.os7.biz/f/1df5eea7/> に申し込みフォームがあります。

参加費 1000円 (当日受付)

※右のQRコードから
申し込みフォームを
開くことができます。



※冬季研修会 inKAWAGUCHI 事務局：川口市立前川小学校 校長 矢作信行
TEL：048-265-3375
FAX：048-265-8154

※共催：日本道德教育方法学会

※後援：川口市教育委員会

7 会場案内図



※東京駅から西川口駅までは、京浜東北線下り電車で26分です。
※大宮駅から西川口駅までは、京浜東北線上り電車で17分です。
※会場の駐車場は、利用できませんのでご理解ください。
※会場周辺に食事をするところがありますので、昼食時にご利用いただけます。

参加申し込み

FAX:048-265-8154

	所属	お名前	備考
1			
2			
3			
4			
5			

